

他自治体と連携して徴収を強化 納期限内の納税にご協力ください。

町では、徴収の強化を目的に、4自治体(熊本県、嘉島町、甲佐町、下益城郡美里町)と連携し、合同で差し押さえを行っており、昨年は、45件の搜索を実施しました。

併任徴収とは、他自治体の職員に、期限付きで辞令を交付し、御船町職員として家宅搜索などを行うことです。

4月18日に、役場応接室で行われた辞令交付式では、他自治体職員48人へ山本町長より辞令が交付されました。

問 税務課徴収係 ☎282-1115



山本町長(左)から辞令を受ける他自治体の職員

912万円を差し押さえ

平成24年度は、預貯金の差し押さえや、差押え品をインターネットなどで公売し、約912万円を徴収しました。

農作業を頼む時は農作業賃金を目安に

問 農業委員会(農業振興課農地係内) ☎282-1607

町農業委員会(宮本力会長)では毎年、水稻や麦などの農作業を委託する場合の賃金目安となる「農作業基準賃金」を決めています。今年も、町農業委員会総会で平成25年度の賃金を決めましたので、お知らせします。農作業を委託する人と、受託する人の賃金設定にご利用ください。この賃金は、あくまでも町内で農作業を委託した場合の目安です。

区分	単位	平坦	山間	基盤整備地区	基盤未整備地区	備考
荒代かき	10㌥	—	6,000円	—	—	
苗運搬	10㌥	1,500円	2,000円	—	—	
田植(機械)	10㌥	5,000円	6,000円	—	—	補植なし
籾運搬	10㌥	2,000円	2,500円	—	—	
	1袋	150円	200円	—	—	コンバイン袋
麦運搬	10㌥	1,500円	1,800円	—	—	
	1袋	200円	250円	—	—	コンバイン袋
田起し	10㌥	—	—	5,000円	6,000円	
代かき	10㌥	—	—	6,000円	6,000円	代かき2回
苗作り	1箱	—	—	500円	500円	機材委託者持
農薬散布	10㌥	—	—	1,500円	1,700円	薬剤委託者持
収穫(水稻)	10㌥	—	—	12,000円	13,000円	
収穫(麦)	10㌥	—	—	9,000円	10,000円	
一般農作業	日当	5,500円～6,500円				
畔塗り	1㌥	30円				

※水稻や麦の収穫で、カッター付は10%増、結束機付と作業困難は20%増です。

献血にご協力ください

問 健康いきいき推進課健康推進係 ☎282-1602

献血が下記のとおり開催されます。

一人でも多くのご協力をお願いします。

—献血日— **5月22日(水)**

場所	時間
上益城地域振興局1階ロビー	9時30分～12時
ホームワイド御船店駐車場	13時30分～16時

—対象者—

◇17歳～69歳までの人。(女性は18歳以上)

◇65歳以上の人は60歳～64歳の間に献血経験がある人

◇体重は50kg以上

※献血カードをお持ちでない場合は受付時に本人確認を行いますので、免許証や保険証などを持参してください。

地域農業の未来について、みんなで考えてみませんか？

問 農業振興課農林企画係 ☎282-1607

町では、平成24年度より人・農地プランの作成を推進しています。

本年も地域の人と農地の問題を話し合い、整理、解決するため、各地区の農業者や農地所有者を対象に、座談会を5月～8月(前期)、10月～3月(後期)に分けて行います。

地域で、人・農地プランを作成し、耕作放棄地の増加や高齢化、後継者不足などの問題を解決に向けて考えてみませんか？

～人・農地プランとは～

人と農地の問題を解決するための未来の設計図です。

地域での話し合いによって、

- ・今後の中心となる経営体(個人・法人・集落営農)はどこか
- ・中心となる経営体へどうやって農地を集めるか
- ・中心となる経営体とそれ以外の農業者(兼業農家、自給的農家)を含めた地域農業のあり方などを決めてもらいます。



～次の施策を受けるためには「人・農地プラン」の作成が必要になります～

施策名	事業内容
農業基盤整備促進事業	暗渠・畦畔除去・用排水路整備等の事業
鳥獣被害防止総合対策交付金	イノシシ電柵等の鳥獣被害対策への助成事業
農地保有合理化促進事業	規模縮小を希望する農家等から規模拡大を図ろうとする農業者に対しての売渡し又は貸付けを行う
青年就農給付金(経営開始型)	新規就農者へ最長5年間の支援
農地集積協力金	農地集積に協力する者に対して、農地集積協力金の交付
スーパーL資金の当初5年間無利子化	認定農業者を対象に長期資金を低利で融通する制度資金
経営体育成支援事業(融資主体補助型)	経営規模拡大のために必要な機械導入等に係る経費の支援

「マミコウロード」が開通しました 問 農業振興課耕地係 ☎282-1607

4月22日、関係者43人が参加して、上益城平坦地区広域農道(マミコウロード)の竣工式が行われました。マミコウロードは、地域の基幹農道として、生産団地と農業関連施設を結びとともに、九州縦貫自動車に連結する重要な役割を担っています。総事業費236億4500万円、昭和56年度から32年間21.405kmで工事が行われ、平成25年3月に3期地区の甲佐町の工事が完了し、全線開通となりました。



甲佐町上早川で行われた竣工式